

環境マネジメント

■ メッセージ



生技・生産本部長 環境保全副統括者
取締役副社長
河合 弘義

昨今のモノづくりにおいて、環境への配慮はとて重要なミッションの1つです。それを実践する上で、ムリ・ムダ・ムラの無い生産活動が欠かせない原動力になっています。

大幅な経済変動を受けた中でも更なるレベルアップを求め、組織の体質強化と環境パフォーマンス向上の見える化に努めてまいりました。また、異常・苦情の未然防止活動は手を緩めずに高い管理レベルを維持しています。

今後、モノづくりという生産環境から、社会へ貢献できる活動をめざしてまいります。

■ 大豊環境基本方針

当社は、「人と環境との調和を大切にし、よき企業市民として社会に信頼され親しまれる会社をめざす」ことを理念として、環境に配慮した製品の開発、生産を行うとともに、省資源、リサイクル、省エネルギー、公害防止など環境対策に努める。

1. 総合的な取り組み

環境保全の企業活動は、地球環境と深く関連している事を認識し、環境委員会などの取り組みを運用強化するとともに関係各社とも協力し、環境対策の諸活動を更に推進していきます。

- ・環境管理、監査体制の運用強化
- ・環境事前評価体制の運用強化

2. 未然防止の徹底

製品の開発、設計、生産、販売、廃棄に至る全ての段階において、環境に及ぼす影響を予測し評価して、環境保全に積極的に取り組みます。

- ・環境に配慮した製品の開発
- ・省エネルギーの促進
- ・環境保全の推進
- ・環境関連規程の見直し強化
- ・省資源、リサイクル活動の促進

3. 社会への貢献

人に優しい地球環境の実現をめざして、事業活動を通じてのみでなく、「良識ある企業市民」として下記の啓発活動、社会貢献活動に取り組みます。

- ・社会貢献活動の推進
- ・広報活動の展開
- ・従業員への啓発活動の促進

■ 全社環境方針

大豊環境基本方針を元に、全従業員が全員参加で環境保全活動に取り組み、事業に伴う環境影響を評価し、目的及び目標を設定して継続的改善と汚染の未然防止に努め、環境マネジメントシステムの維持・向上を図る。

1. 環境配慮型製品の開発、設計及び生産と販売

①環境保全、資源保護に充分配慮した製品の開発、設計及び生産と販売に積極的に取り組む。

②「グリーン調達」は下記の2項目を積極的に取り組む。

- ・お客様より環境配慮型製品の申請に対して、的確に対応する。
- ・原材料、副資材は環境配慮型商品の購入に努める。

4. 環境負荷物質、化学物質の抑制と低減

環境負荷物質及び化学物質は、排出の抑制および使用の低減に努める。

5. 教育、啓発活動

環境保全意識及び活動を向上させるため、全従業員に対して教育啓発活動を積極的に行う。

2. 法規制の遵守

環境に関する法規制及びその他の要求事項を遵守する。

6. 地域社会とのコミュニケーション

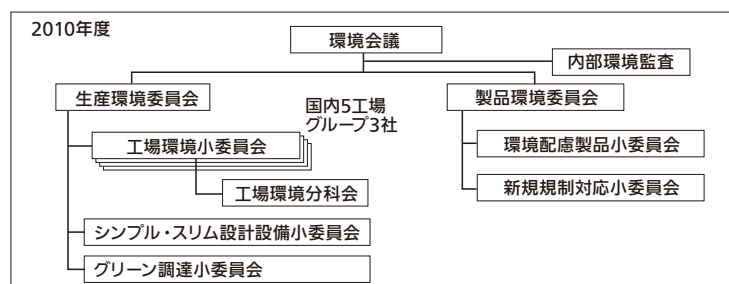
地域社会との対話を大切にし環境保護活動に貢献する。

3. 省資源、省エネルギー、廃棄物の削減及びそのリサイクル

知恵と工夫で省資源、省エネルギー、廃棄物の削減及びそのリサイクルを推進して実質効果を生み出す。

■ 推進組織

2010年度は組織を見直し、製品環境、生産環境の2本の柱で活動を推進していきます。



■ 認証登録範囲

1999年より、事業場単位での認証取得を推進してきました。さらに効率の良いシステムをめざし、2004年度からは全社統合システム(国内・大豊工業のみ)として認証を取得し、運用しています。

今年度は国内グループ会社である大豊岐阜(株)が認証を取得し、全社統合システムに加わりました。

事業場	認証取得
本社/本社工場	2002/12
細谷工場/技術開発部門	1999/12
篠原工場	2000/12
幸海工場	2000/12
九州工場	2002/1
大豊精機(株)	2003/2
日本ガスケット(株)	2002/5
大豊岐阜(株)	2009/12
(株)ティーイーティー	2006/12
(株)タイハウパーツセンター	2009/1

社名	認証取得
タイハウ コーポレーション オブ アメリカ	2000/5
タイハウ ヌサンタラ	2006/3
タイハウ コーポレーション オブ ヨーロッパ	2004/2
韓国大豊(株)	2005/7
タイハウ タイランド(株)	2005/1

■ 内部監査

EMS運用のレベルアップを図るため、工場間相互で内部監査を実施しています。



本社工場 内部監査

■ 外部審査(拡大登録審査)

環境マネジメントシステム(以下EMS)が適切に運用されているかどうか、外部機関による審査を毎年受けています。2009年度は大豊岐阜(株)を含めた審査を受けました。その結果、EMSが適切に運用されていることが確認され、大豊岐阜(株)を含めた登録が更新されました。



篠原工場 審査風景



細谷工場 審査風景

□ 担当者の声

⇒P16 大豊グループの取り組み
大豊岐阜(株)



認証取得の記念撮影

大豊岐阜(株)
環境保全事務局
富岡 恭史

今年で操業5年目を迎え、社員一丸となって環境活動に取り組んできました。その結果、社員全員の努力と多くの皆様のご支援・ご指導によって認証取得することができました。今後は大豊グループの一員として恥じぬよう、基本理念に基づいた運営に努めていきます。



野村社長(左)と審査員(右)



現場の審査風景



幸海工場 内部監査



(株)ティーイーティー 内部監査